

<参加メンバー> 7人(男性1人、女性6人)

<天 候> 10/4曇り一時雨、10/5 曇り後晴れ

<コースタイム>

* 10/3

7:15 川西池田駅集合→12:20 頃駒ヶ岳 SA 屋食→14:20 頃
瑞牆山県営駐車場着→14:36 瑞牆山登り口→15:29 富士見平小屋

* 10/4 金峰山

6:45 富士見平小屋発→7:34 大日小屋テント場→8:16 大日岩→8:56 丸
山→9:28 砂払いノ頭→10:30 金峰山 五丈岩※写真撮影や食事など
11:08 出発→11:51 砂払いノ頭→12:13 丸山→13:27 大日小屋テント
場→14:29 富士見平小屋着

* 10/5 瑞牆山

6:31 富士見平小屋発→7:00 桃太郎岩→8:16～9:00 瑞牆山山頂 写
真撮影、ティータイム 9:05 出発→10:39 富士見平小屋着 テント
撤収等→瑞牆県営駐車場着→13:30 平打蕎麦やつこまにて昼食→日
帰り温泉→各車にて帰阪

<山行の概要>

昨年、台風で中止になった念願の奥秩父、金峰山・瑞牆山。聞くところによると何年も中止になっていたようで、念願の実施となりました。

金峰山・瑞牆山は、奥秩父西端を代表する山で、どちらも百名山である。金峰山山頂付近には五丈岩と呼ばれる約15mにもなる大きな岩があり、なぜこの場所にこんなおおきな岩があるのか、イマジネーションがひろがります。役行者との関わりも深く信仰の対象にもなっている山です。あいにくのお天気で眺望も無く、稜線は暴風に近い強風でした。転倒しないように足元に気を付けての山行でした。

翌日の瑞牆山は天候に恵まれ、ノコギリのような独特のギザギザ頭で、今から2万年以上前の火山活動の名残で奇峰・奇岩の山でした。富士山も見え山頂では周りの眺望に興奮しました。ちなみにこちらの瑞牆山は弘法大師が修行した山と伝えられているそうです。(Y. T)



1. ここからスタート



2. こんな感じの位置関係



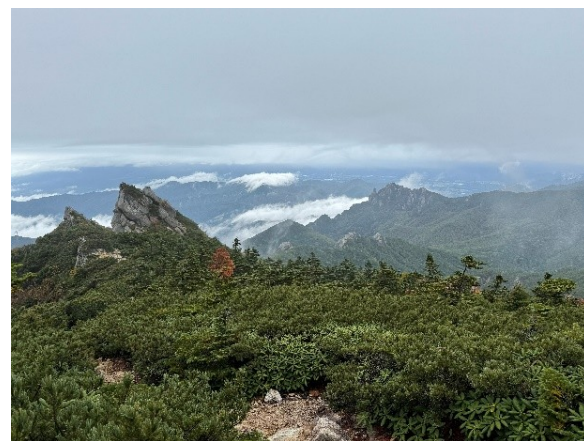
3. テント組は焼肉



4. 大日岩



5. よいしょ！



6. 一瞬だけ景色が



7. 金峰山山頂



8. 五丈岩。どうやってこの岩がこの位置に？



9. 桃太郎岩



10. 瑞牆山は奇岩、巨岩がいっぱい



11. 富士山もきれいに見えた



12. 瑞牆山山頂



13. 記念撮影



14. 小屋組が泊まっていた富士見平小屋



15. 下山後、お蕎麦を



16. 天ぷら皿蕎麦(だったかな…)の天ぷら



17. お昼を食べたお蕎麦屋さん
平打蕎麦やつこま